

怖を感じます。僕は私服でいたので、なじみの先輩や後輩に声をかけてもらい、ようやく落ち着きましたが、本当に一患者だったら…

病院は清潔さやプライバシーなどに気を遣わなければならないと思いますが、もっと優しく、暖かな空間でもいいんじゃないかと思えます。病院から帰り、ふれあい歯科ごとの狭い待合室のソファーに座り、「こっちの方が落ち着く」と自己満足にひたりました。

予備校と歯医者

歯医者にもいろんな人がいます。それぞれの考えをもって診療されているのですが、どうしても僕とは合わない考え方の人もいます。例えば、とにかく患者さんに歯ブラシを強要

する人。「あなたが歯を磨かないのだったら私は治療しません。」と言って診療しない先生もいます（決して悪い先生という意味ではありません）。そういう人はむし歯や歯周病が見つかる。「あなたが磨かなかったせいだ」と他人のせいにしてしまったり。個人的には、歯はすごく大切なものだけど、歯を磨くために生活している訳ではないのだから、生活の中で少し意識をしてもらい、足りないところを僕たちがサポートできればいいなあと思います。

先日、ある予備校の前を通った時、鉢巻を巻いた講師が鬼のような形相で講義をしている姿のポスターを見かけました。僕も予備校生だったときがありましたので、「こんな講師いたよな



」と思い出しました。でも、歯磨きをスパルタ的に強要する歯医者にも似てませんか。確かに、しっかり磨いた人の中には教科書でしか見たことのないくらい理想的な歯ぐきの人もいます。まさに東大クラス！センター試験に向かう学生を見ながら「俺はカリスマ講師にはなれないなあ」などと思ったりして。

お知らせ

今月から新しいスタッフが入ります。今後ともよろしくお願いいたします。

佐藤 由紀子（歯科衛生士）

静岡県出身。アポロ歯科衛生士専門学校（中野区）卒業。